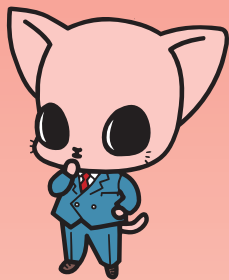


しまぎんの 経営情報

2012年(平成24年)9月期
(平成24年4月～平成24年9月)
【単体情報】



マスコットキャラクター
“シマニー”

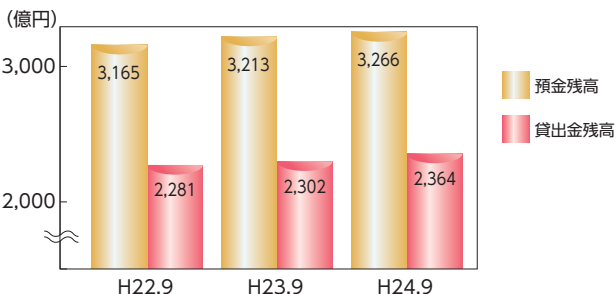
1. 預金・貸出金、個人預り資産

預金・貸出金及び個人預り資産の状況は次のとおりです。

預金・貸出金

(百万円)

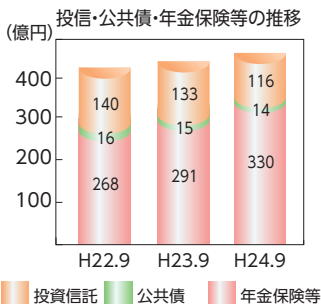
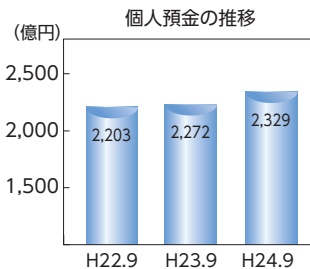
区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
預金残高	316,537	321,324	326,674
個人預金	220,351	227,213	232,990
法人預金	61,482	65,524	69,017
公金預金	32,839	26,577	23,734
金融機関預金	1,863	2,007	931
貸出金残高	228,139	230,207	236,410
中小企業向け貸出	114,277	109,574	108,610
個人向け貸出	68,875	69,197	81,533



個人預り資産

(百万円)

区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
個人預り資産	262,951	271,306	279,114
個人預金	220,351	227,213	232,990
投資信託	14,037	13,377	11,668
公共債	1,674	1,530	1,408
年金保険等	26,887	29,184	33,047



投資信託 公共債 年金保険等

2. 有価証券

有価証券の運用残高及び評価差額等は次のとおりです。

運用残高

(億円)

区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期	
運 用 残 高	902	875	851	
内 訳	債 券	719	702	647
	株 式	47	63	55
	そ の 他	135	109	147

評価差額等

(億円)

区 分		平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
満期保有目的の債券等	差 額	4	3	4
その他有価証券	評価差額	11	▲ 2	▲ 3
内 訳	債 券	16	11	7
	株 式	▲ 1	▲ 7	▲ 7
	そ の 他	▲ 2	▲ 6	▲ 4

※上記「運用残高」、「評価差額等」には、「売買目的の商品有価証券」は含んでおりません。

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものではありません。

※差額及び評価差額は、各決算日の時価に基づき算出しております。ただし、内訳中の「株式」及び「その他」に含まれる上場受益証券等の評価差額は、中間期末1ヵ月の市場価格の平均時価に基づき算出しております。なお、平成20年10月28日に企業会計基準委員会より公表された「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会実務対応報告第25号)を踏まえ、変動国債の時価については、合理的に算定した価額に基づき時価を算定しております。

※「その他有価証券」で時価のある株式及び投資信託のうち、中間期末前1ヵ月間の平均時価が30%以上下落しているものについては、すべて減損処理を行うこととしております。

3. 経営成績

経常収益は、市場金利の低下や当地域経済の低迷等による資金需要の減少から貸出金利息が減少しましたが、有価証券関係収益が増加したことや、取引先の倒産等の発生の減少を主因として貸倒引当金戻入益を計上したことなどから、全体では前年同期比762百万円増加し4,571百万円となりました。

一方、経常費用は、貸倒引当金繰入額が戻入に転じましたが、株式市況の低迷から有価証券関係費用が増加したことなどから、全体では前年同期比180百万円増加し3,790百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比582百万円増益の781百万円、中間純利益は前年同期比308百万円増益の438百万円となりました。

(百万円)

区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
経 常 収 益	3,882	3,809	4,571
経 常 費 用	3,633	3,609	3,790
経 常 利 益	249	199	781
中 間 純 利 益	148	130	438

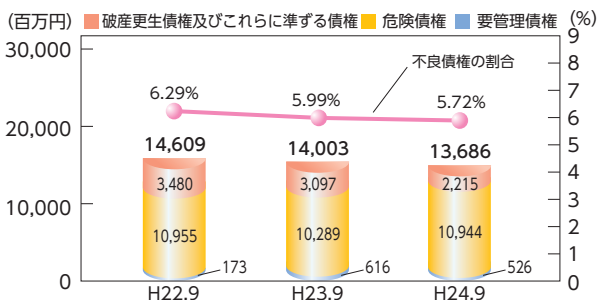


4.不良債権

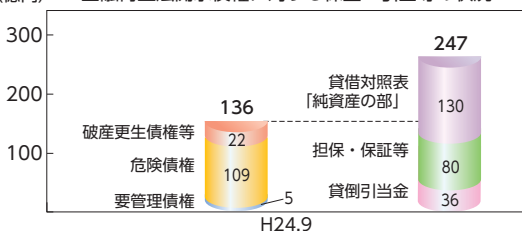
金融再生法に基づく開示債権額(貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象)は次のとおりです。

(百万円)

区分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,480	3,097	2,215
危険債権	10,955	10,289	10,944
要管理債権	173	616	526
計 ①	14,609	14,003	13,686
正常債権	217,337	219,447	225,555
合計 ②	231,947	233,451	239,242
不良債権の割合 ①/②	6.29%	5.99%	5.72%



(億円) 金融再生法開示債権に対する保全・引当等の状況



金融再生法に基づく開示債権について

- ◆「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産・会社更生・再生手続き等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権を指しており、担保等で保全されていない部分については、既に、貸倒引当金にてフルカバーしております。
- ◆「危険債権」とは、債務者が、経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権を指し、「要管理債権」とは、要留意先に対する債権のうち、3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権を指しており、それぞれ区分に見合った貸倒引当金を計上しております。
- ◆この金融再生法開示債権(いわゆる不良債権)136億円に対しましては引当金36億円、担保・保証等80億円、計116億円が計上されており、正味の不足額は20億円であります。この全額が万一回収不能となった場合でも、これに対する当行の純資産の部合計額はその6倍強(130億円)あり、不良債権に対する備えは十分にあります。

銀行法に基づくリスク管理債権額(貸出金のみを対象)は次のとおりです。

(百万円)

区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
破綻先債権	929	709	701
延滞債権	13,281	12,432	12,256
3か月以上延滞債権	30	12	17
貸出条件緩和債権	143	603	509
計◎	14,383	13,757	13,484
貸出金残高(未残)◎	228,139	230,207	236,410
不良債権の割合◎/◎	6.30%	5.97%	5.70%

5. 自己資本比率

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

区 分	平成22年9月期	平成23年9月期	平成24年9月期
自己資本比率	9.28%	9.69%	9.45%
基本的項目(Tier1)比率	7.36%	7.76%	7.52%

自己資本比率について

- ◆当行のように海外に営業拠点を有しない銀行は国内基準の対象となり、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成24年9月期の自己資本比率は9.45%であり、国内基準の4%をクリアしています。

基本的項目(Tier1)比率について

- ◆基本的項目(Tier1)比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」(資本金や剰余金など)によって算出される比率のことです。
- ◆平成24年9月期のTier1比率は7.52%であり、この比率でも国内基準をクリアしています。

6. 企業の社会的責任(CSR)への取組み

当行は、従来から企業の社会的責任(CSR)の重要性を強く認識し、「経営理念」の一つとして掲げ、収益性・健全性の向上や内部管理態勢の強化などに向けた取組みを着実に実施するとともに、株主の皆さま、お客さま、地域の皆さま、従業員などステークホルダーの皆さまからの様々なご期待にお応えできるよう、社会貢献活動についても積極的に推進しております。今回、社会貢献活動の中から、以下の活動をご紹介します。

積極的な情報開示への取組み

当行では、企業の社会的責任(CSR)への取組みにあたっては、ステークホルダーの皆さまとの繋がりが何よりも重要と考え、法令等で開示が求められている事項はもちろんのこと、ホームページ、ディスクロージャー誌(年2回発行)、本誌(年4回発行)等を通じて、社会貢献活動に関する情報を積極的に開示しております。

また、単なる情報提供だけではなく、地域の皆さまとコミュニケーションを図り、地域の声を経営に適切に反映させていくため、従来から「しまぎん経営情報説明会」を山陰両県6会場にて毎年開催しております。

今年度においては、平成24年7月23日～同年8月6日に開催し、延べ454名の皆さまにご出席いただきました。

〈浜田会場での様子〉



■平成24年度の開催実績

日付	開催地	会場	ご出席者数
7/23	出雲市	ニューウェルシティ出雲	95名
7/24	浜田市	浜田ワシントンホテルプラザ	53名
7/27	隠岐の島町	隠岐ビューポートホテル	25名
7/31	鳥取市	対翠閣	49名
8/2	米子市	サンルート米子	84名
8/6	松江市	サンラポーむらくも	148名

今後も、こうした取組みを通じ、積極的な情報開示を行ってまいります。

がん医療者の皆さまのご支援

当行では、預金金額の一定割合を「島根県がん対策募金」に寄附(平成24年3月に250万円寄附させていただきました。)する定期預金商品「がん対策募金定期預金」(取扱終了)を取扱うなど、従来から、がん対策を支援しております。

今年度においては、こうした取組みの一環として、高額な治療費が必要となるがん先進医療を必要とされる方々のお役に少しでも立てるよう、こうした皆さまやそのご家族の皆さまを対象として、「鳥取県がん先進医療費利子補給制度」の承認を受けた医療費相当額をご融資させていただき、「鳥取県がん先進医療費ローン」※を平成24年10月1日より取扱開始いたしました。

今後におきましても、こうした社会問題に対する支援に積極的に取り組んでまいります。

※詳しくは、当行ホームページ(<http://www.shimagin.co.jp/>)をご覧ください。お近くの当行窓口までお問合せ下さい。

〔しまぎん店舗のご案内〕

■島根県(25カ店)

◎松江市(11カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234
北出張所 TEL(0852)24-1451
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351
南出張所 TEL(0852)24-1251
津田支店 TEL(0852)24-1551
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651
山代支店 TEL(0852)24-1751
黒田支店 TEL(0852)23-7777
上乃木支店 TEL(0852)22-7755
学園通支店 TEL(0852)21-2120
松江センター出張所 TEL(0852)24-1564

◎隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

◎安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

◎出雲市(6カ店)

出雲支店 TEL(0853)30-6611
出雲東出張所 TEL(0853)22-5260
出雲中央出張所 TEL(0853)23-6262
大社支店 TEL(0853)53-2142
平田支店 TEL(0853)62-2314
斐川支店 TEL(0853)72-5200

◎雲南市(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621
雲南支店 TEL(0854)45-5557

◎大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

◎江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

◎浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

◎益田市(1カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222

■鳥取県(9カ店)

◎米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131
米子東出張所 TEL(0859)22-7370
角盤町支店 TEL(0859)32-5121
米子駅前出張所 TEL(0859)33-5221

◎境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

◎日野郡(1カ店)

根雨出張所 TEL(0859)72-0371

◎倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

◎鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118
鳥取駅南出張所 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域の皆さまに、積極的な経営内容の開示を行ってまいります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページにも掲載しております。

島根銀行 (平成24年11月発行)

お問合せ先：人事財務グループ
松江市東本町2-35 〒690-0842
TEL.0852-24-1234(代表)
URL.<http://www.shimagin.co.jp>

UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

本誌の作成にあたっては、環境にやさしいインクと再生紙を使用しております。